

2012年度（第52回）九州支部研究報告会 目 次（計画系）

【建築計画A室】（1題9分：発表6分，質疑3分）

教養教育棟2階21教室

▶ 9：00～9：36 ----- 司会：田上健一，副司会：佐藤 章

- | | | |
|--|---|------|
| 601 大学学生研究室におけるレイアウト評価手法の提案 キャンパス FM 業務モデルに関する研究 その32 | ○弟子丸諒介（熊本大学） 位寄和久・大西康伸・島津あゆ美 國田奈緒 | （ 1） |
| 602 BIMによるキャンパス施設のスペースチャージ算定手 法に関する研究 キャンパス FM 業務モデルに関する研究 その33 | ○水上堯之（熊本大学） 位寄和久・大西康伸 長曾我部真裕・前崎裕子 | （ 5） |
| 603 スマートフォンを利用した施設有効活用パトロール支 援システムに関する研究 キャンパス FM 業務モデルに関する研究 その34 | ○古賀祐二郎（熊本大学） 位寄和久・大西康伸・木村龍之介 | （ 9） |
| 604 大学施設におけるスペース管理への BIM の活用方法に 関する研究 | ○大隈識文（東海大学） 村上祐治 | （13） |

▶ 9：46～10：22 ----- 司会：境野健太郎，副司会：佐々木要

- | | | |
|--|--------------------------------------|------|
| 605 BIMを利用したエスキスに関する制約及びその緩和手 法の整理に関する研究 BIM の利活用に関する研究 | ○香武秀和（熊本大学） 大西康伸・本間里見 | （17） |
| 606 建築情報モデルを利用した在来木造住宅における設計 者から施工請負業者への設計情報の伝達に関する研究 BIM の利活用に関する研究 | ○金井陽平（熊本大学） 大西康伸・本間里見 | （21） |
| 607 建築情報の扱いに着目した3DCAD の機能的変遷に関す る研究 | ○井野天平（熊本大学） 大西康伸・本間里見 | （25） |
| 608 点群データからの建築部位抽出による BIM モデルの作 成 三次元レーザー測量による建築オブジェクトのモデリ ング手法に関する研究 その3 | ○陳 琳（熊本大学） 本間里見・大西康伸・位寄和久 下田貞幸 | （29） |

▶ 10：32～11：17 ----- 司会：徳田光弘，副司会：武田 誠

- | | | |
|---|--------------------------------|------|
| 609 文化財級木造家屋耐震再生改修法について ハイパーフレーム工法による改修設計の試み | ○湯本長伯（九州大学） 森 雅 | （33） |
| 610 展示ボードをメタファーとした建築協調設計支援シス テムのプレゼンテーション機能の開発 建築協調設計支援システムの開発と運用に関する研究 | ○佐藤慶太郎（熊本大学） 大西康伸・本間里見・仲間祐貴 | （37） |

- 611 設計図面に見る住宅設計における施主の要望の反映に関する研究 ○蒲原佳奈（熊本大学） (41)
大西康伸・本間里見・深町百代
- 612 宿泊施設におけるユニバーサルデザインについての研究Ⅱ ○天辰祐太郎（大和ハウス工業） (45)
持田美沙子・植田 宏
－嬉野温泉「UD ルーム」を事例として－
- 613 三次元点群データを活用した近代化産業遺産のモデリングに関する研究 ○松下瞭（熊本高等専門学校） (49)
下田貞行
- (11:50～12:15) 九州支部建築計画委員会 教養教育棟2階21教室
(12:50～13:20) 九州支部研究者集会 教養教育棟1階第一大教室
- ▶13:30～14:24-----司会：志波文彦，副司会：梶井寛子
- 614 川口市における助成保育施設の運営と施設整備のあり方に関する研究 ○野元麗生（鹿児島大学） (53)
鈴木健二・友清貴和・境野健太郎
- 615 保育所におけるお迎え時の交流の場に関する研究 ○佐藤 章（九州大学） (57)
田上健一
- 616 児童養護施設における幼児ケア環境と職員の空間利用の関係性に関する研究 ○鎌田彩夢（鹿児島大学） (61)
鈴木健二・友清貴和
- 617 D・ストウの教育論におけるクラスルーム、運動場、ギャラリーと我が国への移入
英国における小学校建築に関する計画史的研究その5 ○満岡誠治（久留米工業大学） (65)
- 618 学童保育施設に関する研究 ○浦川史親（熊本大学大学院） (69)
熊本県玉名市を事例として 桂 英昭・池田太一
- 619 大学図書館におけるラーニング・ commonsの学習支援環境に関する研究 ○重田真裕美（北九州市立大学） (73)
赤川貴雄
- ▶14:34～15:28-----司会：井上朝雄，副司会：高城聡嗣
- 620 都市規模の違いからみた住宅型有料老人ホームの設置状況と入居者特性
宮崎県・大分県の住宅型有料老人ホームに対する調査結果報告 ○三宮基裕（九州保健福祉大学） (77)
鈴木義弘・黄 炳峻
- 621 北九州市の小規模多機能型居宅介護サービス拠点の空間利用と利用特性に関する調査研究 ○田中健太（北九州市立大学） (81)
濱田裕生・範理揚・高 偉俊
- 622 介護保険制度改正に伴う養護老人ホームの運営の対応に関する研究 ○佐々木要（鹿児島大学） (85)
鈴木健二・友清貴和・境野健太郎
- 623 地方都市における地域コミュニティ施設の併用利用に関する研究 ○池添昌幸（福岡大学） (89)

- 624 平成の市町村合併における地域施設整備に関する研究
八代市、天草市、玉名市を事例として ○菊地健太郎（熊本大学） (93)
桂 英昭
- 625 サッカースタジアムの観戦環境の快適性に関する研究
－本城陸上競技場での観戦者アンケート調査とその分析－ ○大宅夏希（北九州市立大学） (97)
赤川貴雄
- ▶ 15：38～16：32 ----- 司会：鈴木義弘，副司会：竹田津誠二
- 626 杉間伐材による汎用性のある木ブロック構法の開発に
関する実証的研究 ○平田進太郎（北九州市立大学） (101)
福田展淳・落合隆将・遠藤洗介
- 627 仮設建築物の外装材としての膜素材の適用可能性につ
いて ○梶井寛子（九州大学） (105)
末廣香織
剛体折りを応用した木質パネル架構での検証
- 628 セルフビルドによるローコスト茶室建設に関する実証
的研究 ○落合隆将（北九州市立大学大学院） (109)
福田展淳・遠藤洗介
- 629 中国建築の日照規制の法律に関する研究 ○張 元文（北九州市立大学） (113)
～中国及び日本の日照規制について～ 木村孝博・福田展淳
- 630 現代木造住宅における建築家と構造設計者の協働につ
いて ○高城聡嗣（九州大学） (117)
井上朝雄
- 631 建築設計過程における環境移行の想定 ○中島彰子（九州大学） (121)
公立保育所民営化・建替計画を事例として 田上健一

【建築計画B室】（1題9分：発表6分，質疑3分）

教養教育棟2階22教室

- ▶ 9：00～9：36 ----- 司会：鎌田誠史，副司会：大川泰毅
- 632 旧街道宿場町における沿道敷地の変容過程に関する研
究 ○牧祐生（福岡大学大学院） (125)
池添昌幸
- 633 郊外戸建て住宅地における自主管理型コミュニティ施
設の利用および運用特性 ○古賀渉也（福岡大学） (129)
郊外戸建て住宅地の居住継承と空間再編に関する研究
その3 池添昌幸
- 634 INTERMEDIARY SUSTAINABLE HOUSING STRATEGY FOR POOR COMMUNITY
The case of 14 rai community in Bangkok, Thailand ○Nayatat TONMITR（琉球大学） (133)
Nobuyuki OGURA
- 635 公営住宅の入居収入基準の変更に関する基礎的研究 ○清原正剛（鹿児島大学） (137)
小山雄資・友清貴和
- ▶ 9：46～10：31 ----- 司会：池添昌幸，副司会：古賀渉也
- 636 「一人家族」世帯の住宅計画（その4） ○持田美沙子（熊本大学） (141)
－「友人を隣人とする」コミュニティ形成意識－ 鳥飼香代子

| | | | |
|---|--|---|-------|
| 637 | プラン選好からみた座敷（和室）の分析 居間中心型住宅普及の動向と計画課題に関する研究 第13報 | ○竹田津誠二（大分大学） 鈴木義弘・湯浅裕樹・岡 俊江 切原舞子 | (145) |
| 638 | LD 空間と和室のしつらえからみた起居様式と和室のプラン選好について 現代住宅における平面構成の変容に関する研究 第9報 | ○高岡大輔（大分大学） 鈴木義弘・湯浅裕樹・岡 俊江 切原舞子 | (149) |
| 639 | 形態・意匠からみた開港地における洋館付加住宅の地域的特徴 洋館付加住宅の建築計画史的研究 第6報 | ○山中遼平（大分大学） 鈴木義弘・岡 俊江・切原舞子 湯浅裕樹 | (153) |
| 640 | 住まい手による住空間の維持に関する研究 キッチンのセルフリノベーション | ○菊池沙耶（九州大学） 井上朝雄 | (157) |
| ▶ 1 0 : 4 1 ~ 1 1 : 2 6 ----- 司会：満岡誠治, 副司会：高岡大輔 | | | |
| 641 | フランスの2000年以降の社会住宅の設計意図分析 「vers de nouveaux logements sociaux,2」を通して | ○桑山直子（九州大学） 田上健一 | (161) |
| 642 | 中国江蘇省南京市都市住宅における低炭素な生活の影響要因に関する研究 (1) | ○呂 葦（九州大学大学院） 金香順・倉富久宜・韓 犇 林 徹夫・包清博之・岡田知子 井上朝雄・近藤加代子 | (165) |
| 643 | 中国江蘇省南京市都市住宅における低炭素な生活の影響要因に関する研究 (2) | ○呂 葦（九州大学大学院） 金香順・倉富久宜・韓 犇 林 徹夫・包清博之・岡田知子 井上朝雄・近藤加代子 | (169) |
| 644 | 中国山東省農村部のエネルギー消費におけるライフスタイルに関する研究 | ○金香順（九州大学大学院） 呂 葦・倉富久宜・韓 犇・近藤加代子 林徹夫・包清博之 | (173) |
| 645 | 韓国の地域文化に適した小規模高齢者福祉の事業モデルに関する基礎的研究 佐賀県地域共生ステーションの運営を事例として | ○河 浩湊（九州大学） 田上健一 | (177) |
| (1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 1 5) 九州支部建築計画委員会 | | 教養教育棟2階21教室 | |
| (1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 2 0) 九州支部研究者集会 | | 教養教育棟1階第一大教室 | |
| ▶ 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 2 4 ----- 司会：小山雄資, 副司会：清原正剛 | | | |
| 646 | 学生による空き家改修プロジェクトの運営と経費負担の仕組みについて -福岡市元岡地区「元岡学び家-九大研-」を事例として- | ○山田泰輝（九州大学） 末廣香織 | (181) |
| 647 | 廃校の活用者選定方式に関する研究 | ○齋藤香菜（九州大学） 田上健一 | (185) |

- 648 「リノベーションミュージアム冷泉荘」における事業の特徴と入居者の意識 ○武田 誠 (九州工業大学) (189)
徳田光弘・眞鍋匠
- 649 北九州中心市街地におけるリノベーションまちづくり事業の実態 ○田畑美樹 (九州工業大学) (193)
徳田光弘・関美咲・眞鍋匠
中屋ビル三番街事業を事例として
- 650 リノベーションスクールにおける対象物件の実現化に向けたプロセスの実態 ○柴田智樹 (九州工業大学) (197)
徳田光弘・兒嶋将人・関美咲
第2回リノベーションスクール@北九州を事例として
- 651 受講生アンケートに基づくリノベーションスクールの満足度評価 ○小田原俊輔 (九州工業大学) (201)
徳田光弘・永谷雅樹・兒嶋将人
第3回リノベーションスクール@北九州を事例として
- ▶ 14 : 34 ~ 15 : 28 ----- 司会 : 岡田知子, 副司会 : 山田泰輝
- 652 沖縄県今帰仁村今泊における集落空間の特徴と変遷 ○大川泰毅 (有明工業高等専門学校) (205)
- 集落空間の復元を通じて - 鎌田誠史
- 653 中山間地における地域活性化に関する研究 (1) ○前野仁義 (熊本大学) (209)
- 熊本県球磨郡五木村を事例として - 鳥飼佳代子・植田 宏・持田美沙子
- 654 集落類型からみた和泊町公営住宅の供給状況と建設経緯 ○富木幹大 (鹿児島大学) (213)
小山雄資・友清貴和
- 655 農村集落の内発的発展と主体形成に関する研究 (その1) ○野口慎吾 (熊本県立大学) (217)
熊本県山都町: 白糸第一自治振興区における白糸台地集落ビジョン策定を事例に
- 656 三陸沿岸における被災集落の地形と住居流失状況 ○松下裕希 (佐賀大学) (221)
- 集落の被災実態と減災要件に関する研究 その1 - 久本敬祐・後藤隆太郎
- 657 三陸沿岸における被災集落の地形と物的減災要素 ○久本敬祐 (佐賀大学) (225)
- 集落の被災実態と減災要件に関する研究 その2 - 松下裕希・後藤隆太郎
- ▶ 15 : 38 ~ 16 : 23 ----- 司会 : 志賀 勉, 副司会 : 田畑美樹
- 658 北九州市におけるアーケード撤去の実態と魚町サンロード商店街アーケード撤去計画に関する考察 ○井手大悟 (九州工業大学) (229)
徳田光弘・西原数顕
- 659 豪雨災害における災害関係者の関係構造に関する基礎的研究 ○佐藤 洋 (九州工業大学院) (233)
徳田光弘
- 660 地域活動を支える個人・組織間のネットワーク形態 ○古賀菜津美 (鹿児島大学大学院) (237)
グラフ理論を用いた常時と緊急時における内部構造特性の分析 古川恵子・本間俊雄・友清貴和
- 661 北九州市の木造市場の現状と空間構成に関する研究 ○白木大樹 (北九州市立大学) (241)
赤川貴雄

- 662 景観まちづくりのためのまちなみガイドラインの策定 〇木下直美（九州大学） (245)
課題 田上健一
津屋崎千軒まちなみガイドライン策定を事例として